



平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年12月27日

上場会社名 岡谷鋼機株式会社 上場取引所 名
 コード番号 7485 URL <http://www.okaya.co.jp/>
 代表者（役職名）取締役社長（氏名）岡谷 篤一
 問合せ先責任者（役職名）企画部長（氏名）大塚 秀樹 (TEL) 052-204-8133
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績（平成24年3月1日～平成24年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	518,840	2.6	8,572	21.7	10,205	20.6	6,346	△6.6
24年2月期第3四半期	505,555	4.7	7,044	10.9	8,461	10.4	6,794	52.3

（注）包括利益 25年2月期第3四半期 2,906百万円（-%） 24年2月期第3四半期 △6,055百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	131.82	131.46
24年2月期第3四半期	141.00	140.53

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第3四半期	344,406	93,864	25.2
24年2月期	357,660	92,201	23.9

（参考）自己資本 25年2月期第3四半期 86,869百万円 24年2月期 85,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	12.00	—	12.00	24.00
25年2月期	—	12.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想（平成24年3月1日～平成25年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	700,000	2.9	12,000	25.9	13,000	16.0	8,500	0.2	176.54

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年2月期3Q	48,600,000株	24年2月期	48,600,000株
② 期末自己株式数	25年2月期3Q	453,365株	24年2月期	453,385株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年2月期3Q	48,146,809株	24年2月期3Q	48,185,570株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ 1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
四半期連結損益計算書.....	7
四半期連結包括利益計算書.....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(4) セグメント情報.....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における世界経済は、欧州経済の長期停滞、これまで高い成長を維持してきた中国をはじめとする新興国経済の減速により厳しい状況で推移しました。

日本経済は、東日本大震災復興需要、消費刺激策によって緩やかな回復の動きはみられたものの、長引く円高や近隣諸国との関係悪化により輸出が伸び悩みました。

このような状況下にあつて、当第3四半期連結累計期間における売上高は、前年の大震災及びタイ大洪水の影響がなくなり、5,188億40百万円で前年同期比2.6%の増収となりました。

損益につきましては、売上総利益が337億56百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益が85億72百万円（前年同期比21.7%増）、経常利益が102億5百万円（前年同期比20.6%増）となりました。また、当四半期純利益は63億46百万円で、前年は特別利益の計上があったこともあり前年同期比6.6%減となりました。

これを事業の種類別に見ますと、次のとおりであります。

(鉄鋼)

製造業関連では、上期まで好調であった自動車・産業機械向けが下期に入り減速しました。一方、土木・建設関連は復興関連に動きが出始めているものの低調でした。

輸出は東南アジア、米国向けが順調に推移しました。

鉄鋼部門全体では、売上高は2,154億98百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

(情報・電機)

非鉄金属分野では、電子部品業界の低迷により電子部材の売上が減少し、また、原材料関連は需要低迷に加え市況下落により減少しました。

エレクトロニクス分野では、電子部品、半導体などの海外向け及び自動車関連向けが順調に推移しました。

情報・電機部門全体では、売上高は1,096億4百万円（前年同期比5.4%減）となりました。

(産業資材)

メカトロ分野では、東南アジア、中国向けを中心に設備機械輸出が好調に推移しました。

化成品分野では、堅調な生産が続く自動車向けに樹脂原料などが順調に推移してきましたが、下期に入り陰りが見え始めました。

産業資材部門全体では、売上高は1,473億87百万円（前年同期比17.7%増）となりました。

(生活産業)

配管住設分野では市販向け・ユーザー向けともに荷動きが良化せず、ほぼ横ばいとなりました。建設分野では分譲マンションの販売が増加しました。食品分野では加工食品の輸入が順調に増加しました。

生活産業部門全体では、売上高は463億50百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,444億6百万円となり、主に売上債権の減少により前連結会計年度末に比べて132億53百万円減少しました。

負債は2,505億41百万円となり、主に仕入債務の減少により前連結会計年度末に比べて149億16百万円減少しました。

純資産は938億64百万円となり、主に利益剰余金の増加により前連結会計年度末に比べて16億63百万円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の通期業績予想につきましては、年度後半からの経済環境の変化にあわせて、平成24年4月6日発表の業績予想から変更しております。

連結売上高は、前回予想を300億円下回る7,000億円となる見込みです。連結の営業利益、経常利益、当期純利益は変更ありません。

なお、個別売上高は、前回予想を300億円下回る5,300億円となる見込みです。個別の営業利益、経常利益、当期純利益は変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

第1 四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,267	10,680
受取手形及び売掛金	171,260	159,915
商品及び製品	38,927	38,247
仕掛品	342	460
原材料及び貯蔵品	1,703	1,647
その他	10,684	11,951
貸倒引当金	△575	△419
流動資産合計	230,610	222,482
固定資産		
有形固定資産	40,091	39,688
無形固定資産	830	1,013
投資その他の資産		
投資有価証券	72,749	67,342
その他	13,909	14,293
貸倒引当金	△531	△413
投資その他の資産合計	86,127	81,222
固定資産合計	127,049	121,923
資産合計	357,660	344,406

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	103,980	95,498
短期借入金	108,042	101,820
未払法人税等	2,636	1,717
賞与引当金	837	1,478
その他	9,320	10,317
流動負債合計	224,818	210,832
固定負債		
長期借入金	19,623	21,150
繰延税金負債	15,490	13,183
退職給付引当金	1,986	1,947
役員退職慰労引当金	693	618
その他	2,846	2,809
固定負債合計	40,640	39,709
負債合計	265,458	250,541
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,128	9,128
資本剰余金	7,798	7,798
利益剰余金	52,461	57,651
自己株式	△446	△446
株主資本合計	68,940	74,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,859	17,805
繰延ヘッジ損益	18	15
為替換算調整勘定	△5,383	△5,084
その他の包括利益累計額合計	16,494	12,737
少数株主持分	6,766	6,995
純資産合計	92,201	93,864
負債純資産合計	357,660	344,406

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
売上高	505,555	518,840
売上原価	473,451	485,084
売上総利益	32,103	33,756
販売費及び一般管理費	25,058	25,183
営業利益	7,044	8,572
営業外収益		
受取利息	1,002	1,014
受取配当金	1,047	1,086
持分法による投資利益	543	677
その他	680	448
営業外収益合計	3,274	3,227
営業外費用		
支払利息	1,379	1,329
手形売却損	39	36
その他	438	228
営業外費用合計	1,856	1,594
経常利益	8,461	10,205
特別利益		
固定資産売却益	26	6
投資有価証券売却益	16	12
貸倒引当金戻入額	1,843	—
その他	2	3
特別利益合計	1,888	21
特別損失		
固定資産処分損	45	11
減損損失	—	115
投資有価証券評価損	284	121
出資金評価損	0	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	288	—
その他	27	32
特別損失合計	646	281
税金等調整前四半期純利益	9,704	9,946
法人税、住民税及び事業税	2,638	3,456
法人税等調整額	57	△176
法人税等合計	2,695	3,279
少数株主損益調整前四半期純利益	7,008	6,666
少数株主利益	214	319
四半期純利益	6,794	6,346

四半期連結包括利益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,008	6,666
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,893	△4,074
繰延ヘッジ損益	24	△2
為替換算調整勘定	△968	250
持分法適用会社に対する持分相当額	△225	66
その他の包括利益合計	△13,063	△3,759
四半期包括利益	△6,055	2,906
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,193	2,589
少数株主に係る四半期包括利益	137	316

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	220,207	115,843	125,203	44,301	505,555	—	505,555
セグメント間の内部売上高 又は振替高	941	880	194	1,133	3,149	△3,149	—
計	221,148	116,723	125,397	45,434	508,704	△3,149	505,555
セグメント利益	2,400	1,968	2,478	854	7,701	△657	7,044

(注) 1. セグメント利益の調整額△657百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	215,498	109,604	147,387	46,350	518,840	—	518,840
セグメント間の内部売上高 又は振替高	835	895	299	1,102	3,132	△3,132	—
計	216,334	110,499	147,686	47,452	521,973	△3,132	518,840
セグメント利益	2,698	2,038	3,329	1,097	9,163	△591	8,572

(注) 1. セグメント利益の調整額△591百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。